事業番号	04　07　04	事業改善シート（26年度実施事業分）	■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	認知症対策総合推進事業	担当課	部局	健康福祉部
			課・室	健康長寿課
総合5か年計画	プロジェクト：4－1－3　健康づくり・医療充実プロジェクト		E-mail	kenko-choju@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開：6－1　健康で長生きできる地域づくり　1保健活動の推進　4医療施策の充実 6－2　いきいきと安心して暮らせる社会づくり　4　社会的援護の充実		実施期間	H19　～

1　事業の概要

目指す姿

医療・介護・福祉の連携による総合的な支援を行い、認知症高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を目指す。

現状

・かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者（累計）　533人　　研修年1回開催
・認知症相談医ステップアップ研修修了者（累計）　50人（平成24年度）　　研修年1回開催
・認知症コールセンター相談件数　243件/年（平成24年度）
・県下3か所に認知症疾患医療センターを設置（飯田病院、安曇総合病院、佐久総合病院）

県が関与する理由

県でなければ実施不可（その他）

県民との協働による実施：困難

【左記の説明、根拠法令等】
県内の認知症施策の全体的な水準の向上を図ることを目的とするため。
国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。
平成25年7月4日付老発0704第1号「認知症対策等総合支援事業の実施について」等。認知症疾患医療センターの指定は都道府県知事が行う。

事業内容

① 成果目標（H26）

・かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者累計　550人　・認知症サポート医養成累計　65人
・認知症疾患医療センターの設置箇所　3箇所

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H26実施内容	H25（当初）	H26（要求）	H26（予算案）
認知症地域支援施策推進事業	直接	医療・福祉・介護者・行政の代表13人を構成員とする推進会議－ 年2回開催 早期診断から専門医療との連携について検討する－検討部会開催－年2回開催	693	699	
認知症地域医療支援事業	直接 委託	かかりつけ医認知症対応力向上研修　年1回開催 認知症相談医ステップアップ研修　年1回開催 認知症サポート医養成　8名／年養成 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修　年4回開催	874	1,184	
認知症コールセンターの設置	委託	コールセンターの設置1箇所 [開設日時]　週6日（月）～（土）、1日7時間 10～17時 [相談体制]　常時2名	4,355	4,500	
認知症疾患医療センター運営事業	補助金	認知症疾患医療センターを3か所設置 ・認知症疾患専門相談、鑑別診断の実施 ・専門担当者を配置し、地域包括支援センターとの連携を強化	18,951	11,844	
認知症予防県民運動推進事業	直接	認知症予防県民大会の開催 啓発パンフレット作成・配布	447	447	
		合計	25,320	18,674	0

事業コスト

区分（単位：千円）		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案
予算額	前年度繰越					
	当初予算	50,478	60,512	25,320	18,674	
	補正予算					
	合計（A）	50,478	60,512	25,320	18,674	0
Aの財源	国庫支出金	39,103	48,421	13,228	9,909	
	県　債					
	その他（　　）					
	一般財源	11,375	12,091	12,092	8,765	0
決　算　額（B）		23,713	43,503			
概算人件費	職員数（人）	0.70	0.70	0.70	0.70	
	概算人件費（C）	5,781	5,781	5,781	5,781	0
概算事業費（B（A）+C）		29,494	49,284	31,101	24,455	0

成果目標の達成状況

項目	H25末（見込）	H26 目標	H26 成果	H26 達成状況	H27 目標
かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者累計	515（H24）	550			
認知症サポート医養成累計	52（H24）	65			
認知症疾患医療センターの設置箇所数	3	3			

指摘事項等への対応

□監査
□決算特別委員会
□県民協働による事業改善

（指摘事項等）

（対応）

要求からの主な変更点